

平成30年度 学校経営計画（高等学校版マニフェスト）

学校教育目標	<p>1 誠実にして心豊かな人間性と強くたくましい身体の上で、すぐれた知識と技術を兼ね備えた創造性に富む実践的な人材を育成する。</p> <p>2 社会や時代の変化に即して、地域と連携しながら、生徒が自主的・主体的に学ぶことができる活力ある学校を目指す。</p> <p>3 将来、産業界の各分野で貢献できるような幅広い教養と専門分野の基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、生涯を通じて絶えず学習に努めることのできる資質を育てる。</p>	
<p>＜ 教育指導の重点＞</p> <p>今年度の具体的な重点目標</p>	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 共感的な理解に徹し、望ましい人間関係を築く力と自己指導能力の高い生徒を育てます。	<p>① 全校生徒と全職員による挨拶指導・遅刻防止指導、「身だしなみカード」等による指導を行い、生徒の意識を高めます。</p> <p>② 「あずさカード」を発行し、生徒一人一人の良さを認め、生徒が自信と誇りを持った学校生活を送れるようにします。</p> <p>③ 人権教育を充実し、人間尊重の気風がみなぎる学校づくりを推進します。</p>	<p>①年間遅刻回数300回以下。生徒のマナーモラルに関する調査結果の肯定95%以上。</p> <p>②年間で職員一人10枚以上の「あずさカード」の発行。</p> <p>③生徒の意識に関するアンケート結果の肯定90%以上、及び生徒の変化。</p>
2 自己の在り方・生き方を考え、主体的に進路選択ができる能力や態度を育てます。	<p>① 進路意識を早期に確立するために、ガイダンス機能を充実させます。</p> <p>② キャリア教育推進のため、校内連携と職員研修を充実させ、高校卒業後も見通した計画的、組織的な指導をします。</p> <p>③ 生徒自ら希望する進路を実現できるよう、確かな学力や専門的な知識、技能を身に付けるための指導を充実します。</p>	<p>①進学ガイダンス、進路講話の実施回数年間10回以上。</p> <p>②全職員での指導により、生徒の進路希望100%を実現。</p> <p>③2年生及び3年前期・後期に進学補習を実施し、各生徒の進捗状況を確認。</p>
3 主体的・対話的で深い学びを実現することで、基礎基本の定着、専門性の深化を図ります。	<p>① アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れ、主体的に学習活動ができる授業を目指します。</p> <p>② 各教科の目標に沿った適切な課題を提示し、家庭学習時間を有効活用できるよう工夫します。</p> <p>③ 基礎基本を重視し、定期考査等で十分な成果が得られるよう個に応じた指導をします。</p>	<p>①授業評価アンケートで、授業に「満足している」、80%以上。</p> <p>②授業評価アンケートで、「毎日の家庭学習時間」、1時間以上。</p> <p>③定期考査における成績不振生徒5%以内。</p>